

大江戸浮世絵暮らし



[大江戸浮世絵暮らし 下载链接1](#)

著者:高橋克彦

出版者:角川書店

出版时间:2002年10月

装帧:

isbn:9784041704219

本の内容

浮世絵は芸術ではない。江戸の庶民のニュースメディアであり、日用品であり、遊びの道具だったのだ！たとえば呉服屋の前に居並ぶ、着飾った三人の美女。何の変哲もない美人画に見えるこの一枚の浮世絵、実は呉服問屋がスポンサーとなって製作した

商品広告であった。ときにはカレンダーとして、ガイドマップとして、あるいは玩具としてつくられた浮世絵の数々。それを通してみえてくる江戸の庶民の楽しげで賑やかな暮らしぶり。高橋克彦が多数のカラー図版とともに、独自の視点で浮世絵の知られざる魅力を語りつくす。

目次

第1章 浮世絵は芸術か（一枚の浮世絵

見事に描かれた骨格 ほか）

第2章 浮世絵は日用品（浮世絵は生活必需品

江戸のカレンダー、「絵暦」 ほか）

第3章 浮世絵はゲームソフト（浮世絵は遊びである

「見立絵」 ほか）

第4章 情報としての浮世絵（江戸の情報

浮世絵の分業システム ほか）

作者介绍:

高橋 克彦（タカハシ カツヒコ）

1947年岩手県盛岡市生まれ。美術館勤務を経て、83年『写楽殺人事件』で江戸川乱歩賞を受賞、デビュー。その後、『総門谷』で吉川英治文学新人賞、『北斎殺人事件』で日本推理作家協会賞、『緋い記憶』で直木賞、『火怨』で吉川英治文学賞をそれぞれ受賞

目录:

[大江戸浮世絵暮らし_下载链接1](#)

标签

评论

[大江戸浮世絵暮らし_ダウンロード1](#)

书评

[大江戸浮世絵暮らし_ダウンロード1](#)